

市長公室 平成30年度 局運営方針

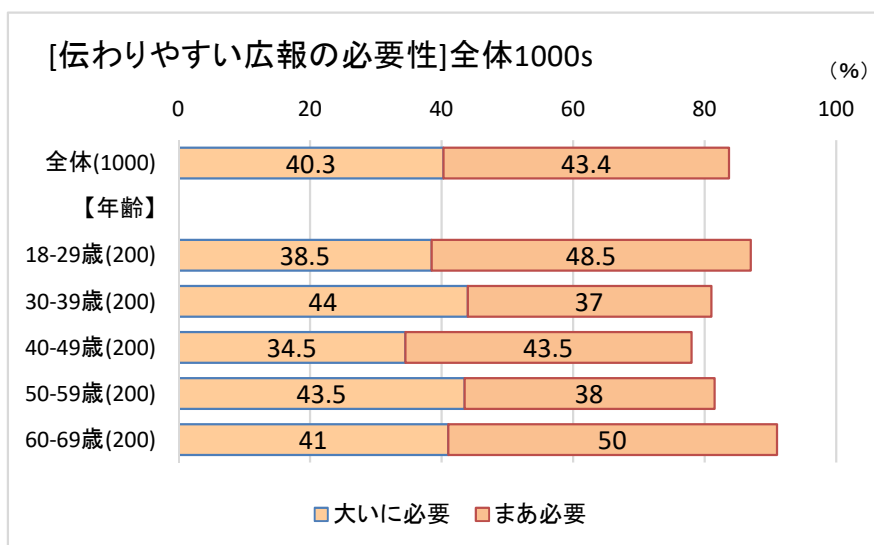
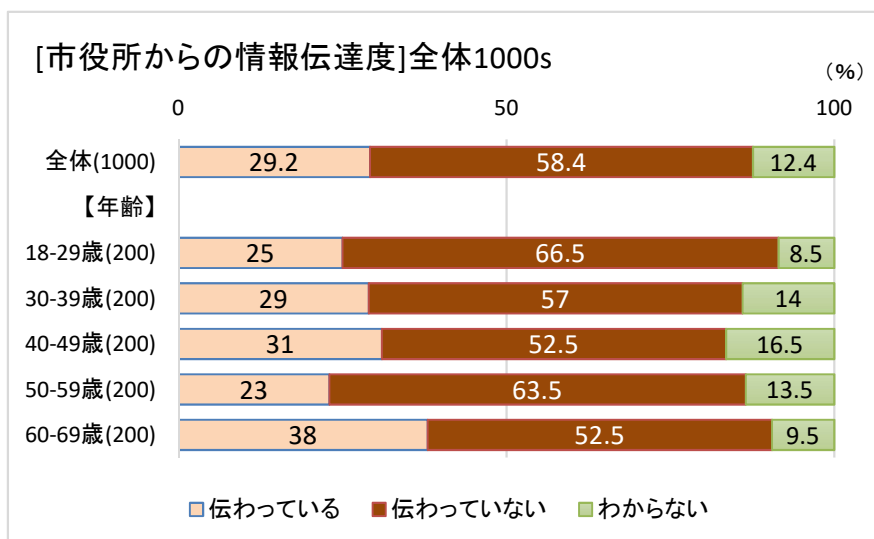
1. 主な現状と課題

市民意識が成熟し、市民の行政ニーズが複雑・多様化する中、情報発信・受信による市民との良好な関係づくりが、重要性を増しており、施策に対する市民の関心を高め、市民の理解・共感を得ることは、施策展開の円滑化と効率化のために不可欠となっています。

また、市民ニーズの多様化が進む中、市に寄せられる市民の声を一元管理して、市政への反映を図るとともに、市民の声の反映結果を分かりやすく市民に伝えることが求められています。

(1) 効率的・効果的な情報発信

市民は、より多くの情報提供を期待し、効果的な媒体を求めています。



* いずれも平成29年11月実施「インターネット市民意識調査」(さいたま市民1000s)。

(2) 市民意識の把握

「市民満足度」向上のためには、施策への要望や市のイメージなどについて、幅広く市民の意識を把握することが重要です。また、取組の成果を測る指標として、「住みやすさ」や「定住意向」の市民意識を調査します。

平成29年度の調査における「市民から見たさいたま市の住みやすさ」は83.4%、「定住意向」は82.9%で、ともに8割を超える高い水準で推移しています。

[住みやすさと定住意向の推移]



* 平成19～29年度実施「さいたま市民意識調査」(さいたま市民が対象)

(3) 市民の声の市政への反映

わたしの提案をはじめ様々な機会を通じ、市民の声が寄せられています。

平成28年度に寄せられた市民の声

事業名	件数
わたしの提案	1,796件
陳情・要望等	210件
子どもの提案	117件
タウンミーティング	285件
所管課受付対応	550件
合計	2,958件

2. 基本方針・区別主要事業

市長・副市長のトップマネジメントをサポートします。

情報発信を効率的・効果的に行い、市の施策や事業に対する市民の関心を高め、市民の理解・共感を得るとともに、さいたま市の魅力を発信し、市内外にアピールしていきます。

市民の声を一元管理して、市政への反映を図るとともに、反映結果を分かりやすく市民に伝えていきます。

(1) 市長・副市長の日程調整等秘書業務を行います。

* () 内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	30年度	29年度	説明
1		秘書事務事業 〔秘書課〕	13,014 (13,014)	12,769 (12,769)	市長・副市長のトップマネジメントをサポートし、随行業務・日程管理等を効率的に実施
2		表彰事業 〔秘書課〕	3,490 (3,490)	3,516 (3,516)	市政の振興発展に尽力いただき、顕著な功績のあった方々を表彰
3		市長交際費 〔秘書課〕	2,500 (2,500)	2,700 (2,700)	市長が市を代表して行う外部との交渉に要する経費

(2) 多様な情報発信媒体を活用します。

* () 内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	30年度	29年度	説明
4		市報さいたまの発行 〔広報課〕	188,021 (177,119)	184,973 (174,568)	市の施策や行事等の市政情報を掲載する広報紙を編集し、毎月1日に発行して、全世帯に配布
5	拡大	公式ホームページの運用 〔広報課〕	17,135 (11,735)	10,872 (5,472)	ホームページで市政情報や市の魅力等を発信
6		テレビ広報番組の制作 〔広報課〕	31,932 (31,932)	31,709 (31,709)	テレビ広報番組「のびのびシティさいたま市」等を制作し、テレビ埼玉で放送するとともに、過去放送分をインターネットで映像配信
7	拡大 倍増	新たな情報発信媒体を活用した効果的な広報 〔広報課〕	2,131 (2,131)	1,275 (1,275)	専門家の知見を活用し、職員の情報発信力を向上
8		定例記者会見の情報発信 〔広報課〕	5,516 (5,516)	5,639 (5,639)	市長の定例記者会見をインターネットで動画配信

〔区分〕 新規 … 新規事業 拡大 … 拡大事業
倍増 … しあわせ倍増プラン2017事業

総振 … 総合振興計画後期基本計画後期実施計画事業
成長 … 成長加速化戦略事業 創生 … まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

(3) 市民の声の市政への反映を進めます。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	30年度	29年度	説明
9	倍増	タウンミーティングの 開催 〔広聴課〕	789 (789)	774 (774)	市民と市長が直接対話する機会として開催 公募と併せて「無作為抽出」の手法を採用し たタウンミーティングを実施
10	倍増	市民意識調査の実施 〔広聴課〕	6,070 (6,070)	5,940 (5,940)	市政に関する市民意識を把握し、施策の立 案・実施等に活用するため、郵送及びイン ターネットによるアンケート調査を実施
11	倍増	市民の声データベース システムの運用 〔広聴課〕	36,300 (36,300)	66,011 (66,011)	市民の声を集約して市政への反映を図るため のデータベースシステムの運用
12		コールセンター運営事 業 〔広聴課〕	105,883 (105,883)	84,543 (84,543)	本庁及び各区の代表電話とコールセンターを 順次統合し、電話問合せ窓口の一本化を図る コールセンター運營業務

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業
倍増…しあわせ倍増プラン2017事業

総振…総合振興計画後期基本計画後期実施計画事業
成長…成長加速化戦略事業 創生…まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容 (代替事業等があれば記載)	コスト 削減額
秘書課	消耗品等諸経費の見直し	消耗品等諸経費を見直すことで、予算額を縮小する。	△ 398
秘書課	市長交際費の見直し	過去の実績に基づき、予算額を縮小する。	△ 200
広報課	新聞など広告	広告の掲載紙や掲載数を見直すことで、予算額を縮小する。	△ 821
広報課	市長記者会見録音翻訳料の削減	臨時記者会見の回数を実績を踏まえて見直すことで、予算額を縮小する。	△ 123
広報課	ガイドマップの見直し	転入者向けガイドブックに全市の概要マップを併せて掲載することで、予算額を縮小する。	△ 1,859
広聴課	消耗品等諸経費の見直し	消耗品等諸経費を見直すことで、予算額を縮小する。	△ 92